



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士
- 大垣共立銀行 高山支店 4F



SAA 小田 博司

高山 3 RC 合同ガバナー公式訪問例会

8 月 19 日(月) 12:30~ ひだホテルプラザ

<プログラム>

司会進行	高山中央 RC 幹事	中田 専太郎
点 鐘	高山中央 RC 会長	山本 辰男
ロータリーソング	奉仕の理想	
ゲストの紹介	高山中央 RC 会長	山本 辰男
国際ロータリー第 2630 地区	ガバナー	加賀 修 様
国際ロータリー第 2630 地区	代表幹事	一色 利之 様
国際ロータリー第 2630 地区	濃飛グループガバナー補佐	勝川 生年 様
国際ロータリー第 2630 地区	幹事	水谷 茂樹 様
地区役員の紹介	高山中央 RC 会長	山本 辰男
国際ロータリー第 2630 地区	パストガバナー	桑月 心 様
国際ロータリー第 2630 地区	ロータリー財団監査委員	青山 真琴 様
国際ロータリー第 2630 地区	社会奉仕部門委員長	新谷 尚樹 様
国際ロータリー第 2630 地区	公共イメージとソーシャルメディア部門委員	伊藤 松寿 様
国際ロータリー第 2630 地区	新世代部門青少年育成小委員長	永家 将嗣 様
食 事		
会長の時間	高山中央 RC 会長	山本 辰男
出席報告	各クラブ出席委員長	
ニコニコ報告	高山中央 RC ニコニコ委員長	
歓迎の挨拶	高山 RC 会長	土田 貢
ガバナー紹介	ガバナー補佐	勝川 生年 様
ガバナー卓話		
謝 辞	高山西 RC 会長	山下 明
点 鐘	高山中央 RC 会長	山本 辰男
写真撮影	3 RC 合同	

<会長の時間>

高山中央 RC 会長

山本 辰男

大変暑い日が続いて
いますが、お盆の休みも
昨日の日曜日で大体
終わり高山の町もチヨ
ツと静かになったような気がします。



そんな高山へ遠路、加賀ガバナーをはじめ一色代表幹事・勝川ガバナー補佐・水谷地区幹事に来て頂きましたありがとうございます、後ほど卓話を頂きます宜しくお願いします。

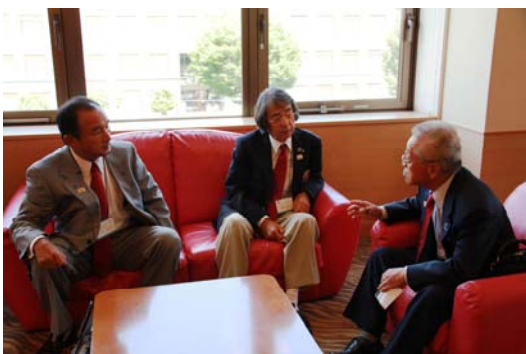
本日は三クラブ合同の例会ですので、大分前の話になりますが三つのクラブに関係ある話をしたいと思います。中央クラブが一番後発なクラブです。その頃平均年齢も若く新会員を獲得するのにこんなフレーズを考案した人がいます。三つのクラブの違いはと聞かれたら、懇親会に高山クラブさんは芸者さんと呼ぶし、西クラブさんは着物のお姉さんと呼ぶし、中央はミニスカートのコンパニオンと呼ぶし、又宴席の余興は高山クラブさんは俳句をひねる、西クラブさんは川柳をひねる、中央はひねるものが違うんだな。

今でも、もちろん中央が一番のペイペイですが平均年齢もあまり変わらなくなりました。しかし気持ちだけは今も？さて、親睦ばかりではなくロータリーのもう一つの大事な柱の奉仕についても、CLP なども導入し、チョツとずつ将来違いが生まれてくるのかとも思います。もちろん職業奉仕を通してでしょうが、そんな違いをこんな一言のフレーズで、新しく会員を勧誘するのに、言える策士が現れるといいなと思います。

大変失礼なことを言いました、お許し下さい。以上で会長の時間をおわります。

<出席報告>

高山 RC	会員数 39 名	欠席者 6 名	出席率 84.62 %
高山西 RC	会員数 50 名	欠席者 10 名	出席率 80.00 %
高山中央 RC	会員数 51 名	欠席者 3 名	出席率 94.00 %



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

例会報告

<ニコニコBOX> 高山中央RCニコニコボックス委員

国際ロータリー第2630地区 ガバナー 加賀 修 様

本日はよろしくお願ひ致します。

国際ロータリー第2630地区 代表幹事 一色 利之様

国際ロータリー第2630地区 幹事 水谷 茂樹 様

ガバナー公式訪問よろしくお願ひ致します。

国際ロータリー第2630地区 濃飛グループガバナー補佐 勝川 生年 様

本日はよろしくお願ひ致します。

国際ロータリー第2630地区 青少年委員長 永家 将嗣 様

加賀ガバナー、本日はよろしくお願ひ致します。

高山RC会長 土田 貢 様

高山西RC会長 山下 明 様

高山中央RC会長 山本 辰男 様

ガバナー 加賀修様、地区代表幹事 一色利之様、地区幹事 水谷茂樹様、濃飛グループガバナー補佐 勝川生年様のご来訪を歓迎いたします。この一年間のご指導を宜しくお願ひ申し上げます。



<歓迎の挨拶>

高山RC会長

土田 貢

みなさんこんにちは。今日はお暑い中ご出席ありがとうございます。また国際ロータリー第2630地区ガバナーガ



バナー 加賀修様、地区代表幹事 一色利之様、地区幹事 水谷茂樹様、そしてようこそおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。そして濃飛グループガバナー補佐 勝川生年様、地区役員の皆様、ご出席誠にありがとうございます。

6月にガバナーと代表幹事のお二人がおみえになり、電車自時間待ちの小一時間高山を案内させていただきましたが、あの司馬遼太郎が「飛驒の工（たくみ）がいまも生き続けているようでどこか物語めいている町」と『街道をゆく』の中で書いた世界を少しでも味わっていただけたらと思っております。

今日、昼間は全国並みに暑いのですが3000メートル級の山々に囲まれた高山です。夕刻から朝にかけてやや肌寒さを感じるほど気温が下がり、今夜お泊りになるガバナーは快適にお休みになれると思います。ゆっくり涼をとって頂き明日からの英気を養って頂きたいと思っております。

ガバナーは真理を外にはではなく、自分自身に求めよと「脚下照顧」をスローガンにされ、元気なクラブづくりをかんがえておられます。私達もそのようなクラブになるようお手伝いさせて頂き頑張りたいと思っております。

加賀ガバナーには本日を含めこれからも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。併せて今日ご出席の皆様方の益々のご健勝と第2630地区の発展を祈念して、意は尽くせませんが歓迎の挨拶とさせていただきます。

<ガバナー紹介>

濃飛区分ガバナー補佐

勝川 生年 様

高山の皆様こんにちは。勝川でございます。加賀ガバナーのご紹介をさせていただきます。ロータリー暦については1980年に桑名西ロータリークラブに入会されました。



202-203年には桑名地区ガバナー補佐、そして2012年ガバナーノミニーになられ現在にいたっております。ご職業は桑名萬古焼の陶芸家で3代目 加賀瑞山として1987年に桑名市無形文化財認定、2001年に三重県重要無形文化財認定されていらっしゃいます。公職として桑名市文化財審議委員会副会長を務めていらっしゃいます。

ここまでは公に知られたプロフィールですが、私が特にご紹介したいのは加賀ガバナーの想いです。3月16日に会長エレクト研修セミナーがございましたが、その席でガバナー自ら80クラブの会長名を手書きで表書きされた封筒を、お一人お一人を壇上に上げられ直接手渡しした上で握手を交わされました。各会長と深くかかわりたいという加賀ガバナーの熱い思いが表れていたエピソードではないかと思っております。是非皆様には加賀様のお人柄にふれ、想いを共有して頂ければと思っております。簡単ではございますが、これでガバナーの紹介とさせていただきます。

<ガバナー卓話>

ガバナー 加賀 修 様



皆様、こんにちは。お盆も過ぎましたが、残暑の厳しい毎日で、涼しさが待たれます。

奉仕を通じて平和を

例会報告

私は、2013-14年度ガバナーをさせて頂いて居ります、桑名西ロータリークラブの加賀 修です。職業は、陶芸家・三代目瑞山です。抹茶々盤とか水指とか茶道の道具を作っています。

年度に入り10ヵ所目の公式訪問です。

高山ロータリークラブの皆様には6月以来、ふたたびお目にかかれて幸いです。本日は勝川 生年AGにはお世話になります。ホストクラブの高山中央ロータリークラブの皆様にもお世話になりました。ありがとうございます。

高山ロータリークラブより

桑月 心PGにはいつもご指導を頂きありがとうございます。

青山 真琴 ロータリー財団監査委員

新谷 尚樹 社会奉仕部門委員長 を

高山西ロータリークラブより

伊藤 松寿 広報部門副委員長 を

高山中央ロータリークラブより

劔田 広喜 財務管理委員

永家 将嗣 青少年育成小委員会委員長

として出向して頂いて居ります。今後共、宜しくお願い致します。

ロータリーは色々な人と出会う場です。出合いを伝えるに各クラブへ訪問させて頂ければいいのかなあと考えています。しかし、世界534名のガバナーはRIの役員と位置付けられていますので、ロンD・パートンRI会長の『テーマ』にそって、『ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を』と会長賞への挑戦(7月1日~3月31日まで) 1、会員増強の推進 純増1名(3月の時点で6月末を見据えています)

1、ロータリー財団を通じた人道的奉仕も充実

本年度より、未来の夢計画が実施されています。自分達で計画した事(夢)が実現されます。その為にも1人150\$をお願いします。

1、ロータリー・ファミリーを通じたネットワークの強化
親睦をクラブ・家族・その他の方々と。

2630地区は34地区の中でもいつも会長賞へ挑戦されるクラブが少ないように聞いています。

そして今、自分に何が出来るか。各人が問うて頂きたい。

1、例会場をどのように考えているか → 礼

1、友達はあるか → 友達を作る事 → 維持へ

1、食事に感謝しているか

1、今日は何か良い事をしたか → 財団へ寄付

1、いつも例会のお手伝いをしているか

ロータリーという船はすべてが乗組員である事、ロータリーの価値観を『入りて学び、出でて奉仕』土田貢・山下 明・山本 辰男 各会長にはお渡ししてあります。『私のロータリー』をお知らせください。

『脚下照顧』

1、充実したクラブづくりがロータリーを救う

1、良きロータリアンであり続けるためには

1、そして今、私はロータリーのために何が出来るか

始まったばかりのガバナー年度です。今後ともよろしくご指導くださいます様お願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

< 謝辞 >

高山西RC会長

山下 明

ガバナー 加賀 修 様に
おかれましては、大変お忙しい中、また遠路はるばる訪問していただき、そしてただ今

の卓話で加賀節とでもいいですか、独特な表現で、今年度のテーマや方針を語っていただき有り難うございました。

今年度のRI会長の『ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を』とのテーマを受けられて、ガバナーは当地区の方針を『脚下照顧』との四文字熟語で表現なされ、“例会はロータリーの原点” “親睦と職業奉仕”を通じて、本気になって実践をとの話を頂きました。

各クラブの特色もありますので、個々のクラブの実情に応じて、気を込めて実践したいと思っております。本日はどうも有り難うございました。



奉仕を通じて平和を